

# 漁況情報 No.12 平成 19 年 9 月 5 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : [CE0012@pref.iwate.jp](mailto:CE0012@pref.iwate.jp)

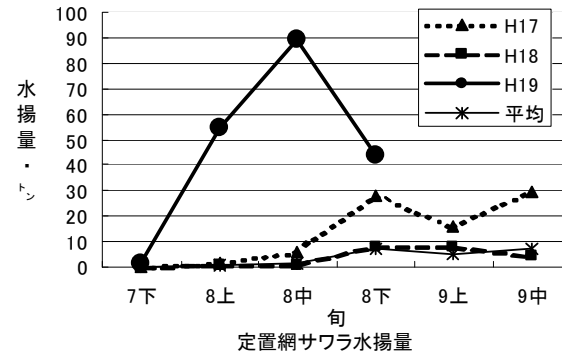
\*本報は <http://www.pref.iwate.jp/hp5507/> に掲載しております。

## << トピックス >>

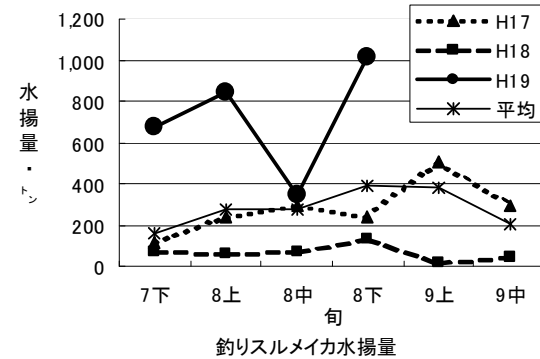
サワラ(定置網)の水揚げはやや減少しましたが好調です。  
スルメイカ、アカイカ(イカ釣り)の水揚げは好調です。

### 1. 水揚げ状況

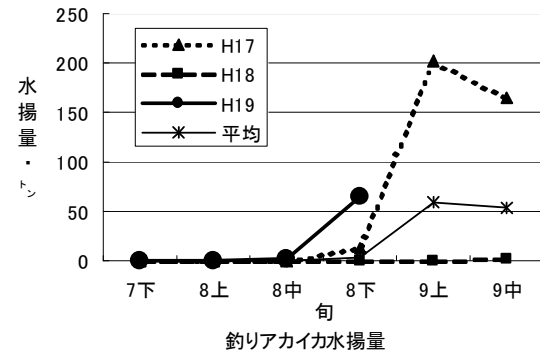
(1) サワラ(定置網)は久慈、宮古を中心に水揚げがあり、8月下旬の水揚げ量は43.9トン(前年同期の5.6倍)でした。また、8月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は7.3トンで、旬水揚げはその6.0倍でした。年累計は271トン(前年同期の4.0倍)です。



(2) スルメイカ(イカ釣り)は久慈を中心に水揚げがあり、8月下旬の水揚げ量は1,014トン(前年同期の7.7倍)でした。また、8月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は392トンで、旬水揚げはその2.6倍でした。年累計は3,267トン(前年同期の6.4倍)です。



(3) アカイカ(イカ釣り)は釜石、大船渡を中心に水揚げがあり、8月下旬の水揚げ量は64.4トン(前年同期は水揚げなし)でした。また、8月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は3.8トンで、旬水揚げはその16.9倍でした。年累計は65.4トン(前年同期は水揚げなし)です。



\*水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計による。

### 2. 調査結果、その他の情報

#### ◎ブリ精密測定結果

8月下旬に水揚げされたブリ(釜石魚市場、定置網)の精密測定を行いました。ブリは大きさによって呼称が変わります。8月下旬に漁獲されたのは「ワラサ」銘柄で、オスは50~52cm主体、メスは51cm主体でした(図1)。

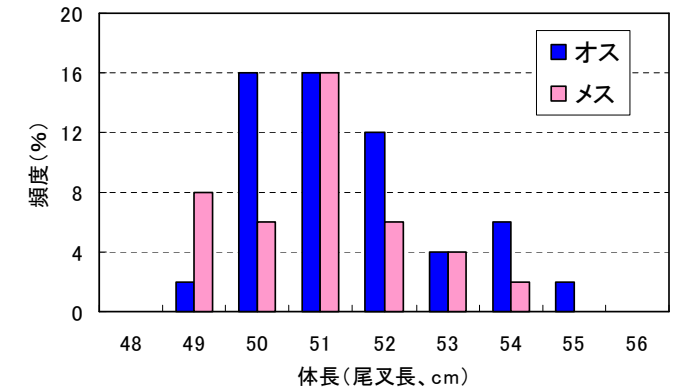


図1 ブリ(ワラサ)体長組成

#### ◎サワラ精密測定結果

8月下旬に水揚げされたサワラ(釜石魚市場、定置網)の精密測定を行いました。

6月上旬同様、メスの割合が非常に高く、オスは54、56cm主体、メスは56~58cm主体であり、6月上旬より10cm程度大きくなっていました(図2)。

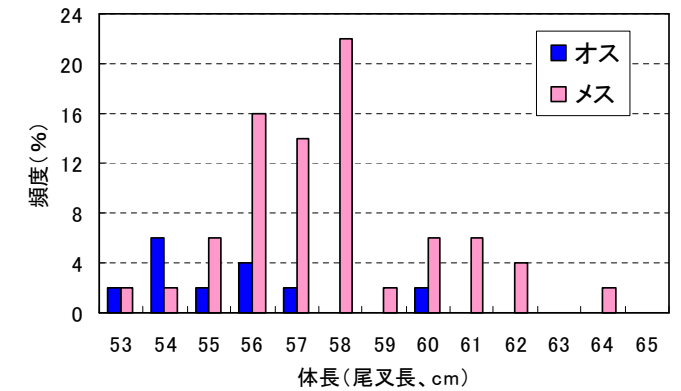


図2 サワラ体長組成

### 2. 調査船運航計画(9月)

	調査内容	調査期間
岩手丸	沿岸定線海洋観測調査	9/10~14
	サンマ漁場調査および大型クラゲ調査	9/18~28
北上丸	仔稚魚・動物プランクトン調査	9/10~11、/25~26
	および沿岸域観測調査	
	イカ漁場調査	9/12~13
	カニかご調査	9/18~21
	タコかご調査	9/25~28

「フィッシャリィ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらもご活用下さい。